

JIA 関東甲信越支部 オンライン技術セミナー

建築緑化が建物にもたらす効果 (地球環境保全に建物設計が関与できる方法の提案)

地球温暖化や異常気象、生物多様性の確保など地球環境問題は深刻度を増しています。パリ協定を通じ世界各国が温暖化ガス削減目標を策定する中、日本においても、菅総理大臣による所信表明演説において「2050 年カーボンニュートラル(脱炭素社会)の実現を目指す」との宣言がなされました。

都市部に目を向けると、ヒートアイランド現象が身近で重要な問題となっています。緩和の為にいろいろなアプローチがありますが、その一つとして緑化、特に敷地面積に制限のある都市部では建物への緑化「屋上緑化」「壁面緑化」が考えられます。建物への緑化による遮熱・断熱効果で空調効率を改善し温室効果ガス(主に CO₂)の排出を減らすとともに、植物自体の光合成による CO₂ の吸収固定も期待できます。

また屋上・壁面緑化は、都市景観の向上や都市の生物多様性確保に加え、事業者の広告宣伝、建物利用者の環境改善(住環境、福利厚生)、建物の保護など様々な活用方法があります。

一方で、本来は相反する立場である建物と植物ですので、屋上・壁面への緑化は注意点もあります。昨今はシステム化され安全性の高いものとなっていますが、それに加えて、緑化の目的を明確にし、施工条件、メンテナンスとそのコストの把握など計画段階における、施主、利用者、設計者、施工者など各方面への合意形成もまた重要となります。

今回の講演では、屋上・壁面緑化の効果と計画段階でのチェックポイント等、また、ほんの一部ですが、屋上・壁面緑化のタイプ別の特徴についてご説明したいと思います。

講演者**大日化成株式会社 東京支店****開催日時****2023 年 6 月 9 日(金)****17:00 ~ 18:00 (質疑応答 10 分程度含む)****開催方法****Web 会議ソフト (Zoom) による講演**

このセミナーを視聴希望する方は、下記の URL にて参加者情報を記入していただき、参加登録をお願いします。

(グーグルフォーマットによる参加者情報入力用 URL)

注) 参加者の情報(氏名・所属先・連絡先(電話番号メールアドレス))については、参加者の確認のため、主催者・講演者に提供されますので、ご了解ください。